

2016年度

市教委交渉のまとめ

昨年11月28日の市教委交渉のまとめ第二弾をお知らせします。要求書に対する一次回答を受けての交渉内容です。

《第一次回答を受けて》

・瀬教労は、市教委から各校在校時間（100時間・80時間超）の月別の集計表を受け取った。

・教育委員会と各校の関係はどうあるべきかについて、各校独自の運営と教育委員会が指導することがあると回答した。

・割り振り簿に関し教育委員会がきちんと把握管理すべきもので記録を残すことに関し、各校で適切行われており報告の必要はないと判断していると回答した。瀬教労は今ある行事の記録簿の活用ですぐに実現できると主張した。このことに関し、意見として聞くと述べた。

・80時間を超えるときは指導をしているとしたが、個別の指導の実態はないと回答した。

・新任に部活を持たせないことについて市教委は、学校規模、部活動の意義、負担をかけすぎないこと、重々承知しており、例えばサブとして配慮していくことが大事だと考えている。

・気楽に相談できる雰囲気づくり学校運営の在り方を考えていきたいと回答した。

・タイムマネジメントの観点から勤務時間以外の部活の

廃止・規制について瀬教労は主張した。また、部活の強要はパワハラと瀬教労は述べた。市教委は、勤務時間外の部活に関しては先生の「自主的な取り組みに依拠している」ので止めなさいとかいけなさいとかの立場になく、感謝していると述べた。部活を断る権利はあるとしたが、あくまで各校で校長がお願いや相談をすると繰り返した。

・問題があった場合、個々のケースについて「公正に」判断していくと回答した。部活で病んでいる人のケースは「把握していない」と述べた。

・提言について来年度から少しでもできればいい。今年度中に柱とかを作っていくと述べた。

・「ノー残業デー」の周知・啓蒙をC4thで行ったかどうかに対し、校長会で指導しており今後要望として受け止めると返答した。

・小中一貫校について懇談した。適正規模を求めて800人規模（3クラス）がふさわしいと回答した。

・昨年度の品野小学校校長人事に関して教務主任の異動について、「実情もある」としたが、「当該校から選ぶ」という基本を再度確認した。

・肢体不自由学級（幡山東小・水野小）が増えてきているが、「さくらんぼ学園」との関係について話し合った。適正な進学先は、親御さんや学校と相談しながら進め

るとした。瀬教労は介助員・支援員の要求をした。教育委員会は人員の要望はしていると回答した。

・本務でない給食事務、就学時健診については負担をかけていることは承知していると述べた。就学時検診については本来は教育委員会の仕事であるが各校にお願いをして実施しており、給食事務については対応を考

える旨の見解を述べた。

・セクハラ・パワハラ・マタハラ・不祥事問題について教務主任者会や校務主任者会でも指導していくと回答した。

・タイムマネジメントについては管理職がきちんと行い、市教委も休憩をとるよう指導していると述べた。

・下品野小では放課中、朝や給食指導中にも過密な働き方が恒常化している実態が報告された。休憩時間中の授業反省会は強制であると瀬教労は主張した。

・Pタイルについて、八幡小の床の張り替えを要求し、下品野小のPタイルの再調査を確認した。

・※八幡小については昨年の2月にPタイルを配布した。作業が終わっていないか確認ができていないと述べた。

・「新DVT作業ガイドライン」に関して県関係は周知しており、機会があれば周知すると回答した。

・水道管の敷設替については今年度予算については確認した。



あけまして おめでとう ございます
2017.1.15 沖縄時間 もやい処

瀬教労は、12月22日に17年度の人事の要望書を市教委に提出しました。

例年、教育委員会主幹と要望書にそって懇談を行っています。

人事要望書提出

※今年度は工事が少ない。設計は7校（陶原小・幡山西小・掛川小・長根小・幡山中・品野中・水野中）で予算がつくかどうか分からないと述べた。

・人事異動の際の文書提出を要求した。校長面談で必ず希望は聞くと答えた。

・100時間超の人が100名前後の実態で、産業医の面接指導は今年度、学事係が把握していると答えた。

・校長の指示・呼び出し等で強い指導を要求した。勤務時間の縮減を含め考慮していくことが必要と回答した。

瀬戸市小中一貫教育に関する基本構想を斬る

シリーズ4

伊藤市長は年頭のあいさつで、「子どもたちのより良い教育環境づくりとして、自ら考へ、学び、生き抜く力を育むために、中心市街地周辺をモデル地区と定め、新たに小中一貫校の開校に向けて取り組んでまいります」と述べています。

子どもたちにとって、地域にとつてより良い環境とは何か、シンポジウムで学習しましょう。

まちづくりはどうなる？
まだまだ疑問がいっぱい？
教育内容は？
？？？？？？？？？？？？？？

小中一貫校問題シンポジウム

日時：2月5日（日）14:00～16:00
場所：深川公民館 大会議室

パネラー

・山口 正 日福大教授
・道泉・深川・古瀬戸地域の方

コーディネーター

・川口 洋誉 愛工大准教授

